

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 7月12日短時間記録的大雨と令和元年台風第19号との比較、検証及び今後の豪雨災害対策について（25分）</p> <p>去る7月12日の夕方から夜にかけて、埼玉県内では、短時間に記録的な大雨に見舞われました。本市でも20から21時の1時間の降水量が86.5mmに達し、近隣市町においても毛呂山町が約120mm、鳩山町が約110mm、坂戸市が約100mmという、これまでにない猛烈な集中豪雨でした。</p> <p>今回の突発的な短時間記録的大雨により、本市でも多くの被害が出ております。令和元年の台風第19号の際にも、床下浸水、道路冠水等の被害が多数発生しており、災害に強いと言われる本市としては、こうした被害箇所へのピンポイントでの対応の強化が望まれます。</p> <p>台風や線状降水帯による連続的な長時間の大雨、今回のような突発的な短時間記録的大雨などが頻繁に発生するようになってきた昨今、こうした豪雨災害への対策について、これまでの豪雨災害を比較、検証した結果を踏まえ、どのように対応していくのか、以下質問いたします。</p> <p>(1) 7月12日短時間記録的大雨における本市の被災状況及びその対応について</p> <p>(2) 7月12日短時間記録的大雨と令和元年台風第19号との比較、検証について</p> <p>(3) 今後の豪雨災害対策について</p>	市 長
<p>2 鶴ヶ島市運動公園内の施設管理について（10分）</p> <p>散策路の続く自然観察の森やカワセミも飛び交う太田ヶ谷沼などの自然環境に囲まれた中で、埼玉国体の会場にもなったソフトボールメイング라운드などのスポーツ施設や小さな子ども達も安心して遊べる親水広場など、老若男女多岐にわたり利用できる鶴ヶ島市運動公園は、市民の憩いの場として、多くの人に利用されております。こうした鶴ヶ島市運動公園の園内施設の管理について、</p>	市 長 教育委員会教育長

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>以下質問いたします。</p> <p>(1) 水路、ビオトープ、太田ヶ谷沼について (2) 散策路の続く自然観察の森について (3) 親水池のある親水広場について (4) メイングラウンド及び多目的広場について</p> <p>3 農業大学校跡地周辺整備の総合的ビジョンについて (25分)</p> <p>8月7日に大橋市民センターにおいて、地元太田ヶ谷地区住民を対象として、埼玉県産業労働部による農業大学校跡地周辺整備基本計画と農業大学校跡地内南側産業用地の売却についての説明会がありました。</p> <p>農業大学校跡地周辺整備基本計画では、SAITAMAロボティクスセンター(仮称)やロボット開発支援フィールド(仮称)として整備し、センターを核として、埼玉発のロボットが全国に広がることで、県内産業の振興と経済的発展を目指すとのことでした。</p> <p>地元地区住民からは、施設の地元還元、住民の利用について、自然環境や緑地の連続性について、道路及び交通量について等々、多くの質問が出ました。市の事業として予定されている(仮称)「つるの駅」構想との関連についても質問が出ていました。</p> <p>圏央鶴ヶ島インターチェンジのフルインター化に伴う都市計画道路川越鶴ヶ島線の整備が進むとともに、県、市それぞれ新たな事業計画が展開され、今後、農業大学校跡地周辺が大きく変わっていきます。こうしたことから、市はこのエリアにどのような総合的ビジョンを描いているのか、地元地区住民から聞こえてくる声を踏まえて、以下質問いたします。</p> <p>(1) 市として県の農業大学校跡地周辺整備基本計画をどのように捉えているか。 (2) (仮称)「つるの駅」構想について (3) 総合的な道路網の形成について (4) 農業大学校跡地周辺整備の総合的ビジョンについて</p>	<p>答弁を求める者</p> <p>市長</p>